

しゅ は り 守・破・離



「守破離」とは、武道や芸術を学ぶときに、師匠の教えに対して、取るべき態度や考え方を示した言葉です。「守破離」の第一は、師匠から教わった型（やり方）を徹底的に「守る」ことです。第二は、師匠から教わった型が身についた後に、師匠以外の他の型を研究しつつ、自分自身にとって最も良いと思われるものを探して、既存の型を「破る」ことです。第三に、既存の型と自分の考えた型の両方をバランスよく理解することで、既存の型から「離れる」ことです。

武道や芸術の世界では、この「守破離」の段階を踏んで、優れた動きや美しい作品が生まれていくのかもしれませんが、では、本校の卒業生のように、工場やお店で働く人にとってはどうでしょうか。就職した会社で長く働き続けている卒業生の姿を見たり、上司の方のお話を聞くと「守破離」の「守」ができている人が多いように思います。学校や会社で教わった型（やり方）を徹底的に「守る」ことができれば「働き続ける人」になれているようです。

さて、本日は学校で校内実習・現場実習の説明会があります。1年生は校内実習で、大切な型・やり方を学ぶことになります。「働くための4つの基本」を学ぶと言ってもいいでしょう。卒業後、働き始めたときに皆さんを支える「基本」をしっかり学び、それを「守る」人へ成長する2週間にしてください。

2, 3年生は実習先に行き、学校とは違う環境で、時に先生方の視線がない中でも、学んできた「基本」を「守る」ことができるかが試されます。最終日の反省会で、会社の方からどのような評価をいただけるのか、皆さんの報告を楽しみにしています。

保護者の皆様には、本日の実習先への挨拶から始まり、実習期間のお子様の送り出し、最終日の反省会への参加、お礼状の準備など、様々な面でご協力をお願いいたしますが、よろしく願いいたします。

兵庫県特別支援学校認定資格にかかる技能検定について（お知らせ）

令和5年度兵庫県特別支援学校技能検定（ビルクリーニング部門／物流品出し部門／パソコン部門）が下記日程で開催されます。

1：日時及び会場

ビルクリーニング部門 8月 7日（月） 県立西神戸高等特別支援学校

物流品出し部門 8月 8日(火) 県立阪神昆陽特別支援学校

パソコン部門 8月 2日(火) 各所属校毎での実施

(詳細は授業担当者より連絡があります)

2：留意事項

- ・自主練習ができるように作業室の開放日を設けます。
- ・検定当日は現地集合、解散です。教師の引率はありません。生徒一人で受検する際は会場までの経路を保護者の責任で下見してください。自宅近くの会場校で受検することも可能です。

3：その他

検定には喫茶部門もありますが、本校の就労の実態とは隔たりがあることから本校では取組んでいません。



そもそも技能検定の目的は就労の意欲を高めることであり、実際の雇用に必ずしも有利というわけではありません。また、企業によっては、在学中に、ビルクリーニングなどの検定に取組むことを推奨している場合もありますので、進路希望により、学校から個別に検定の受検に関してご相談させて頂く場合もあります。

以上のように技能検定について進めていきますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

職業訓練校 授業体験・オープン見学会について (お知らせ)

国立県営 兵庫障害者職業能力開発校 (伊丹の訓練校)

<授業体験>

期日 6月10日(土) 午前の部 9時15分～11時30分

午後の部 13時15分～15時30分

<受付締切 6/2(金)>

兵庫県立 障害者高等技術専門学院 (玉津の訓練校)

<オープン見学会>

期日 6月27日(火) 8月29日(火) 9月26日(火)

<受付締切 開催5日前>

参加を希望される方は学級担任までお申し出ください。申込用紙をお渡しします。参加にあたりましては個人参加となります。学校の引率はありません。